

問題演習 基本七法 2019

問題演習
基本七法
2019

法学教室編集室 編

2019年12月発売/187頁/本体1600円+税
B5判/並製



編集
担当者
から

“事例問題ってどう答えたらいいのだろう…”。“問題集も色々あるけどどれがよいの？”という悩みを学生のみなさんからよく聞きます。事例問題の答え方は、講義ではあまり教えてくれませんが、なかなか上達しないものです。場数を踏んで、慣れていくことが重要です。

2018年から『問題演習 基本七法』として、法学教室の年度毎の演習欄をまとめたシリーズを刊行しています。本シリーズは、基本七法分野の著名な先生方が練って考えた設問（計84問）と解説で重要論点の多くをカバーします。数ある問題演習書のなかでも抜群のコスパで、最初の演習書として最適ですし、定期試験や法科大学院入試、司法試験・予備試験の対策としてもばっちりです。

さらに、設問部分のみをまとめた「設問集」をウェブ上で無料公開していますので、試験を想定して、まずは設問のみと向き合う使い方もできます。右のQRコードからアクセスしてみてください。(鈴木)



Point!



下の「演習の活用法」だけでなく「論点索引」も各分野掲載し、自学自習を助けます。

【分野と執筆者】 憲法：新井 誠 / 行政法：松戸 浩 / 民法：都筑満雄
商法：鈴木隆元 / 民訴法：渡部美由紀 / 刑法：豊田兼彦 / 刑訴法：清水 真